

# やまがた米だより

No. 3

令和元年9月12日



山形県農林水産部県産米ブランド推進課  
山形「つや姫」「雪若丸」ブランド化戦略推進本部  
山形おいしさ際立つ！米づくりプロジェクト本部

## 山形「つや姫」「雪若丸」ブランド化戦略推進本部会議を開催



吉村美栄子本部長のあいさつ



委員から様々な意見が出されました

7月25日（木）、ホテルメトロポリタン山形にて、「令和元年度 第1回山形『つや姫』『雪若丸』ブランド化戦略推進本部会議」を開催しました。

会議では、令和2年産の「つや姫」「雪若丸」の生産量について協議が行われ、「つや姫」は1,000 t 増となる約52,000 t（作付面積9,700ha程度）、「雪若丸」は4,000 t 増となる約20,000 t（作付面積3,500ha程度）とすることが決定されました。

「つや姫」は、デビュー当時から一貫して、品質とおいしさを一番に考えて生産しており、消費者の皆さんから高い評価を頂いています。また、「雪若丸」は、しっかりした粒感と適度な粘りが両立した「新食感」という特長から、若い世代を中心に好評を頂いています。県内では知らない人がいない「雪若丸」ですが、全国での認知度をさらに上げるべく、生産量を増やして多くの方にファンになっていただけるよう取り組んで参ります。

## 商談会に参加しました



「つや姫」「雪若丸」をPRするつや姫レディ

「つや姫」「雪若丸」を全国の皆さんにもっと知っていただこうと、各種商談会でPRを行っています。

8月1日（木）に東京都内で行われた「おいしい山形商談会」では、首都圏の外食産業の実需者等約150名に対して、「つや姫」「雪若丸」をふるまうなどPRを行いました。試食した方からは、「初めて食べたが『雪若丸』もおいしいね」と嬉しい声が聞かれました。

全国の皆さん！「つや姫」はもちろん、「雪若丸」もおすすめです！

# 山形花笠まつりでPR



県農林水産部の職員など約40名でPRを行いました（中央：吉村知事）

山形の夏と言えば、紅花があしらわれた笠と「ヤッショ、マカショ♪」の掛け声でおなじみの、「山形花笠まつり」です。今年も、趣向を凝らした華やかな踊りを見ようと、県内外からたくさんの観光客が沿道を埋め尽くしました。

今年は「つや姫」デビュー10年目！お祝いの気持ちを踊りに込めて、つや姫レディやチーム雪若丸と一緒に「つや姫」「雪若丸」をPRしました。つや姫レディが「デビュー10年」記念マークが入ったうちわを観客の皆さんに手渡すと、「これを機に『つや姫』を食べてみようかな」「『つや姫』をお土産に買って帰ろう」という方もいらっしゃいました。

今後も皆さまの応援を励みに、PR活動に邁進していきます！

## 適期刈取で高品質のコメを！



竿に結んで田んぼに設置します

さて、このピンク色の三角形の紙は、いったいなんだと思いますか？

これは、「適期刈取旗」といって、田んぼごとに設置し、刈取りに最も適した時期を生産者の皆さんにお知らせするものです。コメの実り具合は、日々変化しています。高品質のコメを生産するためには、刈取りの適期を逃さないことがとても重要です。

市町村や各JA、県などで構成される米づくりプロジェクトでは、日々田んぼを見回り、適期刈取旗を活用して高品質のコメづくりに取り組んでいます。令和元年産の新米をどうぞお楽しみに！



「つや姫」生産者のアツい思いを公開しています！  
つや姫HP「つや姫マイスター日記」で検索！

<https://www.tuyahime.jp/tsuyahime/producer/meister/>



「つや姫」は今年デビュー10年目を迎えます。  
今年もおいしく品質が高い「つや姫」を皆さまにお届けします。

